

# ポーランド政治・経済・社会情勢

(2017年3月9日～2017年3月15日)

平成 29 年(2017 年)3 月 17 日

H E A D L I N E S

<p><b>政治</b></p> <p>国防次官, 英国外務副大臣と懇談          国防省, 下院にて仏エアバス社とのヘリ交渉破棄(終結)を説明          米国統合参謀本部高官, ロシアの地対地ミサイルの配備を批判          国防副大臣, 各企業の提示した中距離要人輸送機を拒否したと発表          ポーランド・ロシア難問委員会のポーランド側新委員の任命          国家安全保障局長官, NATO大隊のポーランド展開は3月下旬と発表          国家安全保障局副長官, スウェーデン議員団と会合          トウスク欧州理事会議長の再選決定後のポーランド政府関係者の反応          国家安全保障局長官, ポーランド軍の改編について言及          国家安全保障局長官, NATO加盟18周年記念式典に参加          国防大臣, エストニア訪問          国防次官, 米国防省高官と会合          ヴァシチコフスキ外相, レンデルス・ベルギー外相と会談          クリムキン・ウクライナ外相の来訪          国防次官, サイバー防衛関連予算を増額すべき旨発言</p>	<p>【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！          問合せ先大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書, 在外投票, 旅券, 戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。</p>
<p><b>先週記事(3月10日配信)の訂正</b></p> <p>T-72戦車がポーランド南西部ザガンへ移動</p>	
<p><b>経済</b></p> <p>責任ある成長戦略の主要輸出対象国          政府, 経済成長加速への意欲示す          ユーロ導入は10-20年先?          欧州委員会の国別経済報告(ポーランド)          副首相, 2017年は3%台の経済成長率と予測          ショパン空港利用客の増加          新中央空港建設の発表          2020年以降, 電力不足に陥る可能性          NEDOとエネルギー省がスマートグリッド実証試験実施に向け署名</p>	
<p><b>大使館からのお知らせ</b></p> <p>長期滞在を目的にシェンゲン協定域内国に渡航する際の注意          パスポートダウンロード申請書のご案内          大使館広報文化センター開館時間          文化行事・大使館関連行事</p>	
<p style="text-align: center;">ポーランド日本国大使館</p> <p>ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696 5000<a href="http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm">http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm</a></p>	

## 政 治

## 外交・安全保障

国防次官、英国外務副大臣と懇談【8日】

8日、シャトコフスキ国防次官は、ベルベデル・フォーラムに参加するためポーランド訪問中のアラン・ダンカン英国外務副大臣と懇談し、欧州安全保障情勢、二国間防衛協力等について意見交換を行った。

国防省、下院にて仏エアバス社とのヘリ交渉破棄（終結）を説明【8日】

8日、国防省は、下院において、仏エアバス社のヘリ購入（50機を134億ズロチ）に伴うオフセット交渉の破棄（終結）の経緯について、エアバス側は4000人の雇用と総額135億ズロチのオフセットを約束したにもかかわらず、雇用は500人しか提示されず、オフセットは30億ズロチ程度しか提示されず、また、ウッチに予定していた軍事航空工場の建設も合意に至らなかったと説明した。

米国防務省参謀本部高官、ロシアの地对地ミサイルの配備を批判【8日】

8日、米国防務省参謀本部副議長・ポール・セルバ大將は、ロシアが短・中距離地对地ミサイルを配備したことは、欧州の米軍施設への脅威であるとして批判した。

米軍は同ミサイルをSSC-8と呼称しており、射程5500kmであり、核兵器も搭載できる。

国防副大臣、各企業の提示した中距離要人輸送機を拒否したと発表【8日】

8日、コブナツキ国防副大臣は、米国・ボーイング社及びチェコ・グロメック社とルフトハンザ・テクニク社の提示した中距離要人輸送機は、提示額が高すぎるため拒否したと発表した。国防省の要求額17億ズロチに対して、ボーイング社は34.4億ズロチ、グロメック社は26.6億ズロチを提案していた。

ポーランド・ロシア難問委員会のポーランド側新委員の任命【9日】

9日、ポーランド・ロシア難問委員会のポーランド側新委員の任命式が行われ、ヴァシチコフスキ外相が出席した。同外相は、ポーランドはロシアとの対話を望んでおり、社会対話、市民レベルの文化交流の発展及び経済関係の必要性を強調し、ポーランド・ロシア難問委員会の再開はこれらの目的に資するものであると述べた。両国の有識者・学者から構成される難問委員会は、2002年1月に発足し、二国間関係の最も難しい歴史問題について協議する両政府の諮問機関として活動していたが、近年は会合の招集がされていなかった。

国家安全保障局長官、NATO大隊のポーランド展開は3月下旬と発表【10日】

10日、ソロフ国家安全保障局長官は、NATO大隊のポーランド展開は3月下旬からで、4月13日には、ドウダ大統領、欧州連合軍最高司令官・カーティス・スカパロッティ大將等が参加する歓迎式典が開催される予定である旨発表した。また、同長官は、ポーランド北東部オジェシュに展開するNATO大隊は、近傍のキジツコに駐屯するポーランド第15機械化旅団の戦術統制下になる予定であると述べた。

国家安全保障局副長官、スウェーデン議員団と会合【10日】

10日、グヴィズダバ国家安全保障局副長官は、ポーランド訪問中のスウェーデンの議員団と会合を行い、バルト海の安全保障情勢、バイブリッドな脅威への対応、サイバー防衛、NATO協力等について意見交換を行った。

トウスク欧州理事会議長の再選決定後のポーランド政府関係者の反応【10日～13日】

9日の欧州理事会におけるトウスク同理事会議長の再任決定を受けて、10日、ドウダ大統領は、シドゥウオ首相は最大限の対応をした、もしドイツ野党関係者が議長候補になっていたらメルケル独首相も同様の対応を取っていたであろう旨述べた。また、カチンスキ与党「法と正義」(PiS)党首は、同再任を巡る動きを受けてポーランドがEU離脱に向かっているとの報道等があることに、ポーランドはEU離脱を考えていない、他方EUは改革されなければならない旨述べた。なお10日、ヴァシチコフスキ外相は、今回の議長再任の決定方法は、ベルリンの指令の下でEUが機能していることを示した、我々はEUに対する信頼の水準を大幅に減らす必要がある旨述べている。

国家安全保障局長官、ポーランド軍の改編について言及【13日】

13日、ソロフ国家安全保障局長官は、ポーランド軍の改編について、参謀総長の権限を強化するとともに、NATOの統合司令部、陸・海・空・特殊部隊の司令部のそれぞれとの連携を強化するため、統合司令部を存続させると共に、陸・海・空・特殊部隊司令部を新たに設置すべきであり、また領域防衛は、いかなる部隊の隷下にもならず、大臣直轄の独立した部隊となる旨述べた。

国家安全保障局長官、NATO加盟18周年記念式典に参加【13日】

13日、ソロフ国家安全保障局長官は、国防省にて開催されたNATO加盟18周年記念式典に参加した。同式典には、NATO加盟国の駐在武官、ポーランドに所在するNATO軍の代表者、展開中の米機甲旅団の代表者が参加した。シュチェチンのNATO北東多国籍軍団副司令官のタテ准将はポーランドが常にNATOの作戦に参加する準備ができていると称えた。

#### 国防大臣、エストニア訪問【14日】

14日、マチュレヴィチ国防大臣は、エストニアを訪問し、タサクナ国防大臣、議会国防委員長、空軍司令官等と会談を行い、ポーランドによるバルト領空監視ミッションNATO・EUとの協力、ロシアの脅威認識等について意見交換を行った。

#### 国防次官、米国防省高官と会合【14日】

14日、シャトコフスキ国防次官は、ポーランド訪問中のハンデルマン米国防副次官補と面会し、安全保障情勢、対ISIL作戦、アフガニスタン作戦、二国間関係の深化、下士官相互訓練協力等について意見交換を行った。

#### ヴァシチコフスキ外相、レンデルス・ベルギー外相と

#### 会談【14日】

14日、ヴァシチコフスキ外相は、レンデルス・ベルギー外相と会談し、EU改革、安全保障及び二国間関係につき意見交換した。両外相は5日にもブリュッセルにて会談を行っている。

#### クリムキン・ウクライナ外相の来訪【15日】

15日、クルムリン・ウクライナ外相がワルシャワを訪問し、ドゥダ大統領、シュチェルスキ大統領府國務次官及びヴァシチコフスキ外相と会談し、欧州の将来、安全保障、二国間関係、ウクライナ情勢について意見交換した。ヴァシチコフスキ外相との会談では、両外相は、昨今発生している、ウクライナにあるポーランド関連の歴史的記念建造物に対する破壊行為に関し、両国の和解プロセスへの挑発行為であるとの認識を共有した。

#### 国防次官、サイバー防衛関連予算を増額すべき旨発言【15日】

15日、シャトコフスキ国防次官は、1月に米軍の訪問していた市役所にサイバー攻撃がある等ある国のサイバー攻撃が一段と協力になっているため、サイバー防衛関連予算を増額すべき旨述べた。

先週記事(3月10日配信)の訂正(下記の記事には誤りがありましたので改めて訂正掲載します)

#### T-72戦車がポーランド南西部ザガンへ移動【7日】

7日、ポーランド北東部キジツコに駐屯する第15機械化旅団の約50両のT-72戦車は、南西部ザガンに駐屯する第34騎兵機甲旅団へ移動した。本移動は、東方からの脅威に備え、最新鋭レオパルド戦車を南西部

第34騎兵機甲旅団からワルシャワへ移動するため、近代化改修型のPT-91をワルシャワの第1機甲旅団から北東部の第15機械化旅団へ移動し、旧式のT-72戦車を北東部から南西部へ移動する一連の移動の第一段階として行われたものである。

## 経 済

### 経済政策

#### 責任ある成長戦略の主要輸出対象国【13日】

責任ある成長戦略では、EU 圏外の輸出対象国として、オーストラリア、ブラジル、中国、カナダ、インド、イスラエル、日本、メキシコ、ロシア、韓国、米国を含む22カ国が挙げられている。医薬品、家具、建設部品、ファッション製品等を中心にこれらの国に対して今後販売を促進する方針。

#### 政府、経済成長加速への意欲示す【14日】

閣議後の記者会見において、シドウオ首相はポーランドの2017年の3つの目標として早い経済成長、財政の安定及びポーランド市民の家計改善を掲げ、成長戦略を通じて成長を加速させたいと述べた。また、同席したモラヴィエツキ副首相は、ポーランド経済の安定的な成長と失業率や賃金水準状況の改

善、また、ポーランドの投資先としての魅力向上に関する報告を引用しつつ、現政権の政策による効果創出への自信を示した。

#### ユーロ導入は10-20年先?【15日】

モラヴィエツキ副首相兼財務大臣は、カチンスキ「法と正義」党首が通貨ズロチ廃止に否定的である旨の報道についての質問に対し、未だポーランドはユーロ圏の国と経済レベルが同一で無いと指摘し、10-20年後それら(西側の)国と同等の経済レベルになるのであれば、ユーロ導入を検討することになるであろうと述べた。また、ユーロを導入した南欧の国が自国による通貨・金融政策が取れないことから打撃を受けているとも指摘した。

## マクロ経済動向・統計

**欧州委員会の国別経済報告(ポーランド)【9日】**

欧州委員会の2017年国別経済報告によれば、2007年にはEU平均の53%だったポーランドの一人当たりGDPは2015年には同63%まで成長した。同報告では、ポーランドの経済は堅調だが、今後は労働人口と生産性の減少、鉄道を含むインフラ整備が課題としている。また、2017-18年のGDP成長率を3.1-3.2%と予測している。

**副首相、2017年は3%台の経済成長率と予測【10日】**

モラヴィエツキ副首相は、2017年第1四半期からポーランドの経済は回復を始め、2016年第4四半期の2.7%を上回り3%台の経済成長率になると発言した。

## ポーランド産業動向

**シヨパン空港利用客の増加【14日】**

ワルシャワ・シヨパン空港の記者発表によれば、2月の利用者数は約939,000人で、対前年同月比26.6%増。発着便数も過去最高の10,500便となった。他方、開発省クフエシンスキ次官は、責任ある成長戦略に盛り込まれている中央空港の建設計画には、EU基金がつかない見通しとした。

中央空港の建設は、先日決定された「責任ある成長戦略」においても言及されていた。新空港はワルシャワ・ウッチ間のいずれかの土地で建設が予定されており、10年後(2027年から2028年頃)の完成を予定している。建設コストについては、アダムチク大臣は不明としているが、これまで欧州で建設された空港の建設費用は200-300億ズロチとされている。資金について同大臣は、EU補助金の現会計期間の2020年より後に行われ、欧州委員会はEU基金を空港拡張に用いることに乗り気ではないことを理由に同基金に頼らない事になるだろう、と述べた。

**新中央空港建設の発表【15日】**

アダムチク・インフラ建設大臣は、新中央空港の建設を発表した。モラヴィエツキ副首相が議長を務める内閣経済委員会における決定を踏まえたもの。

## エネルギー・環境

**2020年以降、電力不足に陥る可能性【13日】**

送電会社PSEのクウォソフスキ社長は、2020年以降にポーランドで電力供給が不足する恐れがあると述べた。この問題では、容量市場制度の導入が長期的な解決策になると指摘し、実現できない場合には、地点別限界価格(Locational Marginal Price)の導入のような抜本的な価格制度の改正を行う必要があると述べた。この問題の背景として、CO2排出削減に関するEU規制が石炭を基礎とするポーランドの発電に影響を与えることがあるとしている。

**NEDOとエネルギー省がスマートグリッド実証試験実施に向け署名【14日】**

新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)が2017年度より実施する、スマートグリッド実証試験に関する協力文書のエネルギー省との署名式が、エネルギー省内で松富大使も参加し行われた。本実証試験は、風力発電接続時の電力系統安定化を低コストで達成することを目的に、日立製作所及び日立化成による蓄電システムを用いて、当地電力事業者の協力を得て実証試験を2020年まで行うことを予定している。

## 大使館からのお知らせ

**長期滞在を目的にシェンゲン協定域内国に渡航する際の注意**

最近、ドイツ以外のシェンゲン協定域内国に長期滞在を目的と申告した邦人が、経由地であるドイツでシェンゲン協定域内への入国審査を受ける際に入国管理当局から(1)最終滞在予定国の有効な滞在許可証、(2)ドイツ滞在法第4条のカテゴリーD査証(ナショナル・ビザ)、又は(3)同D査証に相当する滞在予定国の長期滞在査証の提示を求められ、これを所持していないために入国を拒否される事例が発生しております。

このため、現地に到着してからの滞在許可証取得を予定し、最初にドイツ入国を予定している場合には、注意が必要です。

ドイツ以外の国では同様の事例は発生していませんが、シェンゲン協定域内国での長期滞在を目的に渡航

する場合には、滞在国及び経由国の入国審査、滞在許可制度の詳細につき、各国の政府観光局、我が国に存在する各国の大使館等に問い合わせるなどし、事前に確認するようにしてください。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure.asp?id=173>

### **パスポートダウンロード申請書のご案内**

本年1月4日から、パスポートダウンロード申請が開始されています。日本国外でパスポート申請を行う方は、ご自宅などでこれらの申請書をダウンロードし、必要事項を入力・印刷することで、パスポートの申請書が作成できるようになります。詳しくは、下記リンク先をご覧ください。

[http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3\\_001509.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3_001509.html)

### **【お知らせ】大使館広報文化センター開館時間**

月曜日9:00-19:00 火曜～金曜日9:00-17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報：<https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先：在ポーランド日本大使館広報文化センター（電話：22-584-73 00，Eメール：[info-cul@wr.mofa.go.jp](mailto:info-cul@wr.mofa.go.jp)，住所：Al. Ujazdowskie 51, Warszawa）

## 文化行事・大使館関連行事

### **【開催中】日本の浮世絵展「女：美・カ・忘我」【2月14日(火)～5月3日(火)】**

クラクフ国立博物館にて、「女性」をテーマとした浮世絵展が開催中です。浮世絵の他、着物、帯、屏風、鏡、かんざし等も展示されています。

開催場所：クラクフ国立博物館，Al. 3 Maja 1

詳細：<http://mnk.pl/wystawy/onna-piekno-sila-ekstaza>

### **【開催中】「江戸への旅」浮世絵展【2月25日(土)～5月7日(日)】**

ワルシャワ国立博物館にて、イェジ・レスコヴィッチ氏所蔵コレクションによる浮世絵展が開催中です。

開催場所：ワルシャワ国立博物館，Aleje Jerozolimskie 3

詳細：<http://www.mnw.art.pl/>

### **【予定】ザブジェ市 U17 国際ユースカップ【3月25日(土)～26日(日)】**

ザブジェにて、サッカー選手権大会「U17 International Youth Cup」が開催されます。広島県の高校選抜選手によるチームが参加し、ポーランドや周辺諸国のチームと対戦します。

開催場所：ザブジェ（シロンスク県），Walka Zabrze チームのスタジアム，ul. Jaskółcza 40

詳細：<https://www.gornikzabrze.pl>

### **【予定】第7回国際新極真空手選手権大会「コビエジツェカップ」【4月1日(土) 10時～】**

コビエジツェ市にて、コビエジツェ文化・スポーツセンター主催による第7回国際新極真空手選手権大会「コビエジツェカップ」が開催されます。

開催場所：コビエジツェ（ドルヌイ・シロンスク県），スポーツホール，ul. Dębowa 20

詳細：<https://www.facebook.com/Kobierzyce-Cup-1394437520853108/>

### **【予定】百射会【4月1日(土)】**

ミシャドウォ市にて、ポーランド弓道連盟主催による「百射会」が開催されます。

開催場所：ミシャドウォ市（マゾフシエ県），教育スポーツセンター，ul. Kwiatowa 28

詳細：<http://kyudo.pl>

<https://www.facebook.com/events/1912239162323117/>

### **【予定】学会「ポーランドにおける日本文化の関心拡大：武道の健康・社会・教育・哲学的側面」【4月8日(土)】**

ウッチにて、スレイ・ノ・モン基金主催による学会「ポーランドにおける日本文化の関心拡大： 武道の健康・社会・教育・哲学的側面」が開催されます。日本文化・武道の社会・健康に対する影響を紹介する講演が予定されています。

開催場所：ウッチ（ウッチ県），人文経済大学，ul. Rewolucji 1905 roku nr 52

詳細：

<http://sureinomon.pl/events/ogolnopolska-konferencja-naukowa-zaszczepianie-kultury-japonskiej-polsce-lodz-8-kwietnia-2017-r/>

### **【予定】第6回ドルノシロンスク数独選手権 大会【4月8日(土)】**

ヴロツワフ市にて、ヴロツワフ工業大学主催による『第6回ドルノシロンスク数独選手権大会』が開催されます。

開催場所：ヴロツワフ市（ドルノシロンスキエ県），Centrum Kongresowe Politechniki Wrocławskiej， ul. Wybrzeże Wyspiańskiego 27

詳細：<http://wmat.pwr.edu.pl/3053433.231.dhtml>

### **【予定】第2回国際柔道選手権大会「サメ柔道カップ」【4月8日(土)～9日(日)】**

マルキ市にて、学生スポーツクラブ「サメ柔道」主催による第2回国際柔道選手権大会「サメ柔道カップ」が開催されます。

開催場所：マルキ市（マゾフシェ県）， ul. Duża 3

詳細：<https://www.facebook.com/events/1348591101858227/>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。

報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。

記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

#### **皆様からの情報提供をお待ちしています**

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。（営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。）

#### **【お問い合わせ・配信登録】**

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト([http://www.pl.emb-japan.go.jp/index\\_j.htm](http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm))も併せて御覧ください。

在ポーランド日本国大使館 [newsmail@wr.mofa.go.jp](mailto:newsmail@wr.mofa.go.jp)（ご連絡は電子メールでお願いします。）